

令和2年度使用中学校用教科書

選 定 資 料

社 会 編

(地理的分野・歴史的分野・公民的分野)

令 和 元 年 6 月

愛 知 県 教 育 委 員 会

社会

教科書選定の基本的な考え方

○ 学習指導要領の教科の目標に一致していること

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

○ 学習指導要領解説における改善のポイントを取り上げていること

(地理的分野)

ア 生活している地域の課題を見だし、地域社会の形成に参画してその発展に努力しようとする態度を養うことができるよう、内容の工夫がされている。
イ 世界と日本の地理的認識を一層養うことができるよう、地誌的な学習が工夫されている。

(歴史的分野)

ア 受け継がれてきた伝統や文化への関心を高めることができるよう、内容の工夫がされている。
イ 歴史的事象について考察・判断し、その成果を自分の言葉で表現する学習活動の工夫がされている。

(公民的分野)

ア 現代社会における文化の意義や影響を理解し、文化の継承と創造の意義に気付くことができるよう、内容が工夫されている。
イ 持続可能な社会の形成者として、社会的な課題を探究し自分の考えをまとめる学習活動の工夫がされている。

学習指導要領解説の一部改訂（平成26年1月28日）

- 領土に関する教育の充実について
- 自然災害における関係機関の役割等に関する教育の充実について

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

選定資料（社会）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとった学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
内 容 等	(1) 内容の選択 ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。
	(2) 内容の程度 ア 内容の程度は生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。 イ 生徒が興味・関心をもって読み進められるよう、題材の創意工夫がされているか。 ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表など関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。 エ 実生活・実社会に関連付けられるような記述や題材が充実しているか。
	(3) 内容の構成 ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。 イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。
4 表記・表現及び使 用上の便宜等	ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名などは適切であり、統一されているか。 イ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料などが必要に応じて用意されているか。 ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。 エ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとった学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 基礎的・基本的な知識・概念や技能の確実な定着、思考力・判断力・表現力の育成、主体的に社会に参画する力の育成を意図して編集されている。</p> <p>ア 見開きごとに説明や要約などの短時間で取り組める段階的な言語活動を設け、学習内容を適切に表現する力が身に付くよう配慮されている。</p>
17 教 出	<p>ア 市民的教養としての基礎・基本の定着、現代社会のしくみや課題を読み解く力、主権者として共に生きる力の育成を意図して編集されている。</p> <p>ア 本文の学習ごとに、基礎的事項の確認・整理や地理的事象についての説明などの言語活動を設け、適切に表現する力が身に付くよう配慮されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 人々の営みや努力と関連付けた知識・概念の定着と諸地域の動向や課題を読み解き、新しい社会を生み出す創造力の育成を意図して編集されている。</p> <p>ア 学習の振り返りのページで地図や図表を用いた基礎的・基本的な知識の確認や説明といった言語活動を設け、表現力が身に付くよう配慮されている。</p>

116 日 文	<p>ア 広い視野に立って日本の国土及び世界の諸地域の特色を考察し、理解する力を育て、主体的に社会の形成に参画する力の育成を意図して編集されている。</p> <p>ア さまざまな地理的事象について考え、判断し、自分の言葉で表現する「言語活動コーナー」を設け、適切に表現する力が身に付くよう配慮されている。</p>
---------------	--

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 世界から見た日本の姿を概観する学習で、自然災害発生の仕組みや防災・減災対策を取り上げ、防災・安全についての意識を高められるよう工夫されている。</p> <p>ア 世界各地の人々の生活・文化についての学習で、宗教が生活に根付いている様子を具体的に取り上げ、異文化を理解し尊重する態度を養えるよう工夫されている。</p> <p>ア 学習資料を読み取る視点を適切に示したり、短時間で取り組める言語活動を設定したりすることで、思考力・判断力・表現力を高められるよう配慮されている。</p> <p>ア 日本の領域の地理的背景と現状、各地の伝統文化・産業を地理的特色と歴史的背景に関連付けて学ぶことを通して、国や郷土への愛着を深められるよう配慮されている。</p>
17 教 出	<p>ア 世界から見た日本の姿を概観する学習で、自然災害に対する防災対策に加えて、自分たちがどのように関わればよいかを考察できるよう工夫されている。</p> <p>ア 世界各地の人々の生活・文化についての学習で、世界の民族・宗教と社会の関わりについて取り上げ、多様な価値観に対する理解を促すよう工夫されている。</p> <p>ア 単元ごとの学習を振り返る場面で、基礎的事項の確認、地理的事象の説明や表現活動を段階的に取り上げ、考察する力や説明する力を高められるよう配慮されている。</p> <p>ア 日本の領域をめぐる現状を知る学習や、各地の地域おこしから見える課題についての学習を通して、国や郷土への愛着を深められるよう配慮されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 世界から見た日本の姿を概観する学習で、ハザードマップの活用などの具体例を紹介し、地域の事情を踏まえた防災の在り方を考察できるよう工夫されている。</p> <p>ア 世界各地の人々の生活・文化についての学習で、衣食住をもとにした世界各地の暮らしについて取り上げ、生活・文化の多様性を理解できるよう工夫されている。</p> <p>ア 調査テーマの決め方、調査の進め方、資料のグラフ化、調査結果の発表や意見交換の仕方について丁寧に説明し、主体的に学習を進められるよう配慮されている。</p> <p>ア 図や写真を効果的に用いた日本の領域を知る学習や、伝統や文化を継承する大切さを理解する学習を通して、国や郷土への愛着を深められるよう配慮されている。</p>

<p>116 日 文</p>	<p>ア 世界から見た日本の姿を概観する学習で、自助・共助・公助の考え方に沿った防災・減災対策を取り上げ、普段からできる防災を考えられるよう工夫されている。</p> <p>ア 世界各地の人々の生活・文化についての学習で、各地の生活における新旧の変容について取り上げ、多文化共生社会の重要性を認識できるよう工夫されている。</p> <p>ア 単元の最後に、学習成果を自分の言葉で表現する活動を設定し、他者の考えを認め、自分の考えをさらに発展させられるよう配慮されている。</p> <p>ア 領域保全のためのさまざまな活動を知る学習や伝統文化を守り未来に継承していく人々の考えに触れる学習を通して、国や郷土への愛着を深めるよう配慮されている。</p>
------------------------	---

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、各州や各地方を大観し、そこから見える課題を主体的に解決する学習活動から、地域の特色を理解できるよう工夫されている。 イ 一つの事象についての資料を3分野共通で掲載し、各分野の視点で考察する活動を設定することで、事象を多面的・多角的に考察できるよう考慮されている。 ウ 「領土・領域をめぐる現状」「環境・エネルギー」「伝統文化・宗教」「防災・安全」「人権・平和」をテーマにした学習活動を実践できる内容が適切に取り上げられている。
17 教 出	ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、地域を大観した後、さまざまなテーマに沿った課題解決型の学習活動から、地域の特色を理解できるよう工夫されている。 イ 「世界の諸地域」では、地球環境問題の解決に向けての国際的な協力や主権者としての関わりについて取り上げ、3分野の関連が考慮されている。 ウ 「領土・領域をめぐる動き」「原子力発電と環境問題」「日本各地の伝統文化と産業」「過去の災害から学ぶ防災対策」「多文化共生社会」について適切に取り上げられている。
46 帝 国	ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、さまざまな資料から実感できる地域ならではの課題を解決する学習活動から、地域の特色を理解できるよう工夫されている。 イ 「共生」「環境」「防災」の3テーマで構成されるコラムでは、未来の社会を作るための取組について取り上げ、3分野の関連が考慮されている。 ウ 「領土・領域をめぐる課題」「環境問題」「持続可能な社会の実現」「日本の伝統文化や産業の新たな形」「災害の教訓を後世に伝える取組」について適切に取り上げられている。

<p>116 日 文</p>	<p>ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、人々の生活場面が分かる資料をもとにした課題を解決する学習活動から、地域の特色を理解できるよう工夫されている。</p> <p>イ 本文脚注欄に、学習内容から発展した歴史的・公民的分野の学習課題を掲載する「連携コーナー」が設けられ、3分野の関連が考慮されている。</p> <p>ウ 「領土・領域をめぐる問題」「環境問題・環境保全」「持続可能な社会」「伝統文化や産業を守る取組」「日本各地の防災対策」について適切に取り上げられている。</p>
------------------------	--

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	ア 内容の程度は生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。 イ 生徒が興味・関心をもって読み進められるよう、題材の創意工夫がされているか。 ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表など関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。 エ 実生活・実社会に関連付けられるような記述や題材が充実しているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 小学校の学習内容との円滑な接続・連携を図るとともに、分かりやすい記述をもとにした学習内容が構成されている。 イ 導入資料を読み取る視点や学習活動を促す内容について、身近な話題を取り上げ、興味・関心をもって学習に取り組めるよう工夫されている。 ウ 自然環境、人口、産業のテーマ別の地図を見やすく配置し、グラフや図表などは見やすく、比較しやすい色で構成されている。 エ 「深めよう」のコーナーを設け、さまざまな地域の事例を考えさせるよう工夫され、そこに住む人々の実生活にふれている。
17 教 出	ア 小学校の学習内容との円滑な接続・関連を図り、知識の定着を確かめるための作業活動を位置付けた内容構成となっている。 イ 「地理の窓」のコーナーを設け、本文と関連する今日的话题を取り上げ、興味・関心を喚起させるよう工夫されている。 ウ 本文記述と資料を視覚的にとらえやすく配置している。特に日本の衛星写真が見開き4ページで分かりやすく、楽しく学べるよう構成されている。 エ 「ふりかえる」のコーナーを設け、生徒が諸地域の課題や特色を調べ、まとめるための問いがあり、実社会との関連が図られている。
46 帝 国	ア 世界各国の特色を追究する主題は、易しいものから順に高度なものになるように配列され、発達段階が考慮されている。 イ 紙面をいっぱいに使った大判の写真を用い、大きさや広がりにとらえられやすく、興味・関心を喚起させるよう工夫されている。 ウ 地理的事象が的確に読み取れ、地域の姿が見える、親しみやすい写真資料を適切に配置し、整理・理解しやすいよう構成されている。 エ 「声」のコーナーを設け、現地に住む人や実際に働いている人の具体的な話を記載し、学習内容と実生活との関連が図られている。

<p>116</p> <p>日</p> <p>文</p>	<p>ア 世界や日本の学習の導入で、小学校の復習を促すなど、生徒の発達段階を考慮した学習内容で構成されている。</p> <p>イ 「地域からのメッセージ」のコーナーを設け、世界や日本の今日的課題を考え、興味・関心を喚起させるよう工夫されている。</p> <p>ウ 文中の語句の説明や巻末の統計資料が豊富で見やすく、能力に応じた作業学習のページが適切に配置されている。</p> <p>エ 「地理＋α」のコーナーを設け、各地の特色ある防災対策について取り上げ、日常生活の中で防災対策を考えられるよう関連が図られている。</p>
------------------------------	---

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。 イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 各章の始めの小学校の既習内容の振り返りや、発展学習の「深めよう」コーナーを適切に配置し、系統的な配列や関連付けがなされている。 イ 1時間の内容が見開き2ページで構成し、柔軟な指導計画が立てられることに配慮しつつ、世界や日本の各地域をバランスよく取り上げている。 ウ 地理的技能が習得できる「地理スキルアップ」や調べ学習のための「調査の達人」を配置し、補充的、発展的な学習に対応している。
17 教 出	ア 「ふりかえる」コーナーで基礎的な事項を習得した上で、さらに追究する発展的な内容が系統立てて配列されている。 イ 1時間の内容が見開き2ページで構成し、知識や技能を確実に身に付けられるよう世界や日本の各地域をバランスよく取り上げている。 ウ 「学習のまとめと表現」のページで、既習事項の確認や表現活動の学習に取り組むことができるようになっており、補充的、発展的な学習に対応している。
46 帝 国	ア 「確認しよう」「説明しよう」コーナーを系統的に設け、学習を深め、発展的な学習ができるよう配列されている。 イ 1時間の内容が見開き2ページで構成し、基礎基本の定着を重点に、世界や日本の各地域をバランスよく取り上げている。 ウ 読図や作図などの基本的な技能を身に付ける「技能をみがく」コーナーや、「学習をふりかえろう」のページを設置し、補充的、発展的な学習に対応している。

<p>116 日 文</p>	<p>ア 「自由研究」ページや、「学習の確認と活用」のコーナーを配置し、系統的な配列や関連付けがなされている。</p> <p>イ 1時間の内容が見開き2ページで構成し、段階的に地理的認識を深めることができるよう、世界や日本の各地域がバランスよく取り上げられている。</p> <p>ウ 「学習のまとめ」のページで、既習事項の確認や表現活動の学習に取り組むことができるようになっており、補充的、発展的な学習に対応している。</p>
------------------------	---

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名などは適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料などが必要に応じて用意されているか。</p> <p>ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>エ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名などの表記も統一されている。</p> <p>イ 写真、地図、グラフなどを豊富に掲載し、重要語句については用語解説のページが設けられている。</p> <p>ウ 導入資料の読み取りの視点や学習を促すことばをキャラクターの吹き出しで提示し、興味・関心を喚起している。</p> <p>エ 地図や資料に関連した写真や挿絵を効果的に配置し、本文中にはその資料番号が挿入されている。</p>
17 教 出	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名などの表記も統一されている。</p> <p>イ 写真、地図、グラフなどをバランスよく効果的に掲載し、重要語句については用語解説のページが設けられている。</p> <p>ウ 学習の課題に関連する投げかけのことばや感想をキャラクターの吹き出しで提示し、興味・関心を喚起されている。</p> <p>エ 本文の記述に関連する適切な挿絵、写真、図表を豊富に掲載し、本文中にはその資料番号が挿入されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名などの表記も統一されている。</p> <p>イ 写真、地図、グラフなどを効果的に配置し、重要語句についてはそのページの中で写真や挿絵を使い解説している。</p> <p>ウ 紙面をいっぱいに使った大判の写真や、キャラクターの吹き出しのことばから、学習内容への興味・関心を喚起している。</p> <p>エ ページ左上の写真や資料を本文の導入として位置付け、本文中に資料番号の入った資料が効果的に掲載されている。</p>

<p>116 日 文</p>	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名などの表記も統一されている。</p> <p>イ キーワードを分かりやすく掲載し、用語解説のページを設けている。「さくいん」では本文中太字で掲載されるページを赤で示している。</p> <p>ウ 学習課題に関わることばや学習活動を促す内容をキャラクターのふきだしで提示し、興味・関心を喚起している。</p> <p>エ 本文の記述に関連する挿絵、写真、図表などを適切に配置し、本文中にはその資料番号が挿入されている。</p>
------------------------	--

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア グラフや図表はカラーバリアフリーへの配慮がされた見分けやすい色を用いて、折れ線グラフは線種でも見分けがつくようにしてある。 イ ワイドなA B判で、長期間の使用に耐えられるように堅ろうに製本されている。
17 教 出	ア 写真、図表の印刷は鮮明であり、カラーユニバーサルデザインを採用した判読しやすい配色や表示になっている。地図は大きくきれいで地形の様子が見やすい。 イ ワイドなA B判で堅ろうに製本され、巻頭ページには点字の加工もされている。
46 帝 国	ア 図表、地図などの印刷は鮮明であり、カラーユニバーサルデザインを採用した判読しやすい発色や表示になっており、写真は明るくきれいである。 イ ワイドなA B判で堅ろうに製本され、ページが大きく開きやすくなっている。

116 日 文	ア カラーユニバーサルデザインを採用した判読しやすい発色や表示になっており、特に統計グラフや地図は色だけに頼らず、模様や線種の工夫もされている。 イ ワイドなA B判で堅ろうに製本され、手になじむ紙質になっている。
---------------	--

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとりた学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 基礎的・基本的な知識、概念や技能の確実な習得、多面的・多角的な思考力、公正な判断力、豊かな表現力の育成を意図して編集されている。 ア よりよい国家や社会の構築に向け、急速に変化する現代社会に対応し、主体的に参画する意識や態度の育成を意図して編集されている。
17 教 出	ア 基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着、多面的・多角的な思考力、公正な判断力、自分の言葉で表現する力の育成を意図して編集されている。 ア 主体的に社会の形成に参画し、現代社会の仕組みを理解し課題を解決する力の育成、主権者としてともに生きる力の育成を意図して編集されている。
35 清 水	ア 歴史的事象に関する知識を身に付け、各時代を大観し、公正な視点から現代の諸問題について、自ら考え判断する力の育成を意図して編集されている。 ア 人権や環境などの社会的問題や現在の私たちの生活につながる事象に注目させ、自ら課題を見いだし解決する力の育成を意図して編集されている。
46 帝 国	ア 幅広い知識と教養の定着、多面的・多角的な視点から考え判断する力、自らの主張を表現する力の育成を意図して編集されている。 ア 現代社会の急速な変化にも対応し、主体的に社会の形成に参画するとともに、新しい社会を生み出す創造力の育成を意図して編集されている。

116 日 文	<p>ア 基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着、多面的・多角的な考察をもとにした思考力・判断力・表現力の育成を意図して編集されている。</p> <p>ア 国際理解を深める中で、自分たちの住む身近な地域や我が国を愛する心、他国を尊重する態度の育成を意図して編集されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得、公正な判断力、自分の言葉で表現する力の育成を意図して編集されている。</p> <p>ア 各時代において、他国からの視点と評価から我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚をもつことを意図して編集されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 基礎的・基本的な知識や概念及び技能の確実な習得、多面的・多角的な思考力、公正に判断し表現する力の育成を意図して編集されている。</p> <p>ア 国際理解を深め、他国を尊重する態度を養うとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚をもつことを意図して編集されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 世界の歴史を背景に我が国の歴史の大きな流れを理解するとともに、我が国の伝統と文化の特色を考えることを意図して編集されている。</p> <p>ア 国際的視野に立って他国の人々との共存や連携を意識することや、国際社会の平和と発展に寄与する態度の育成を意図して編集されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 歴史上の震災とそれを乗り越えてきた先人の姿を取り上げることで、防災や安全に対する意識を高め、社会づくりに主体的に参画する態度を養うよう配慮されている。 ア 伝統の中で生まれた文化財を取り上げて日本人の自覚を育んだり、日本と世界との関係に目を向けることで、国際的な視野を養ったりできるよう工夫されている。
17 教 出	ア とともに生きる社会のあり方を学ぶことで、人権意識を高めたり、先人の取組を調べることで創造性を培い、自主自律の精神を養ったりするよう配慮されている。 ア 文化財や国際的な文化交流を取り上げることで、伝統と文化を尊重する態度や国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うよう工夫されている。
35 清 水	ア 生命の危機にさらされる出来事やそれらを克服してきた人々を取り上げ、命の重さを尊ぶ態度や平和的な国際関係の構築に寄与する態度を養えるよう配慮されている。 ア 先人の働きを紹介する中で、社会へ主体的に参画することの必要性を理解したり、歴史的遺産に敬愛の念をもち、尊重する態度を養ったりするよう工夫されている。
46 帝 国	ア 人々と自然との関係のあり方を知り、自然との共生を目指す態度や、社会の一員としてよりよい社会の創造に参画する態度を養えるよう配慮されている。 ア 文化財を取り上げることで伝統や文化を継承する大切さを理解したり、他国との関わりから平和な社会を築こうとする態度を養ったりするよう工夫されている。

116 日 文	<p>ア 防災、環境、平和や命の重さを尊ぶことに関わる先人の働きを学び、自分たちの生き方に役立たせる態度や、生命や自然を大切にする態度を養えるよう配慮されている。</p> <p>ア 伝統と文化の特色や国際理解を深める内容を取り上げて、地域を大切にする心や国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるよう工夫されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 我が国の伝統や文化に対する理解を深めたり、地域の歴史を調べたりする活動を通して、我が国と郷土を愛する心情が培われるよう配慮されている。</p> <p>ア 日本が世界と関わった出来事を取り上げることで、他国を尊重することの大切さを理解することや、国際社会の中で生きる資質を養えるよう工夫されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 社会に貢献した人物やその取組から、生命を尊び自然を大切にする態度、主体的に社会の形成に参画しその発展に寄与する態度を養えるよう工夫されている。</p> <p>ア 文化財を取り上げることで伝統と文化を尊重し我が国を愛する態度や、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるよう配慮されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 東日本大震災を取り上げ、防災への意識を高めたり、科学技術と環境の関連を考え、生命を尊び環境保全に対する態度を養ったりするよう配慮されている。</p> <p>ア 各時代の文化の特色を比較関連させながら整理することで、伝統や文化が人々の生活と営みの中で創造され、継承されていることが理解できるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 各章で習得すべき人物や事柄を関連付けてまとめて掲載し、基礎的・基本的な知識を定着できるよう精選されている。 イ 環境・エネルギー、防災・安全などの資料を3分野で共通して掲載したり、「分野関連マーク」を付けたりして、相互の関連が図れるよう配慮されている。 ウ 身近な地域の歴史を調べる事例を各時代に設けることで、郷土の伝統や文化に目を向けるよう配慮されている。
17 教 出	ア 歴史の大きな流れや各時代に生きた人々の営みについて、多面的に捉えることができるよう精選されている。 イ 現代史では、国際紛争、環境、人権などを取り上げて社会との関わりを考察する単元を設定し、公民的分野への橋渡しができるよう配慮されている。 ウ 国宝や重要文化財、世界遺産にはマークを付けて紹介することで、我が国の伝統的な文化に対する理解を深められるよう工夫されている。
35 清 水	ア 歴史を大観するために、学習目標を明確にするとともに、学習内容についての理解と考察を深められるよう精選されている。 イ 「地図で見る世界史」のコーナーを設け、世界の諸地域とのつながりや近隣諸国との関係などを記述し、地理的分野との関連が図られている。 ウ さまざまな遺跡や遺産などの写真資料を掲載し、視覚的に理解を深めることができるよう配慮されている。
46 帝 国	ア 人々の生活や文化をとらえることを重視し、各時代の特徴を捉えやすくするために見開きや各部の構成が工夫されている。 イ 自然環境や人権など、各分野共通の内容をコラムとして掲載し、相互の関連を図ることができるよう配慮されている。 ウ 各時代の文化のページが充実しており、特徴的な資料を大きく掲載することで、細部まで読み取ることができるよう工夫されている。

116 日 文	<p>ア 東アジアを中心に、世界とのつながりで日本史を捉え、広い視野で多面的・多角的に歴史を捉えることができるよう精選されている。</p> <p>イ 本文の脚注欄に「連携コーナー」を設けることで、地理的分野・公民的分野や地図帳と関連付けることができるよう配慮されている。</p> <p>ウ 各時代の前半部分に「とらえよう！時代の転換」を設け、時代の変遷や特色について理解を深めることができるよう配慮されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 日本の歴史の大きな流れを理解するために、歴史的事象の因果関係にも配慮し、単なる事実の羅列とならないよう配慮されている。</p> <p>イ 生命尊重や男女の平等、公共の精神などの人権をテーマにしたコラムを多く取り上げることで、公民的分野との関連が図られている。</p> <p>ウ 「外の目から見た日本」のコラムでは、外国人から見た我が国の伝統・文化を紹介し、日本人としての誇りをもてるよう配慮されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 各章に「歴史絵巻」を設けるなど、我が国の歴史の大きな流れを世界の動きと関連付けて捉えることができるよう工夫されている。</p> <p>イ 各章に「このころ世界は」を設け、世界の様子が大観できるとともに、日本と世界との関連が理解できるよう工夫されている。</p> <p>ウ 我が国の伝統と文化、現在に伝わる文化遺産などを取り上げ、実感をもって学ぶことができるよう配慮されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 学習内容の焦点化を重視して各テーマを設定し、歴史の具体的場面や人物の姿を通して各時代の特色を理解できるよう配慮されている。</p> <p>イ 各章に世界地図上に関係する資料を掲載して、各地域の生活や世界とのつながりを視覚的に捉えられる扉ページを設け、地理的分野との関連が図られている。</p> <p>ウ 「地域の博物館を調べる」では、郷土の歴史に関心を深め、郷土の文化を尊重し、継承する態度を養えるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	<p>ア 内容の程度は生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。</p> <p>イ 生徒が興味・関心をもって読み進められるよう、題材の創意工夫がされているか。</p> <p>ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表など関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。</p> <p>エ 実生活・実社会に関連付けられるような記述や題材が充実しているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 簡潔な文章でまとめられており、写真・地図・絵図などの資料を適切に配置して、発達段階に応じて学習できるよう配慮されている。</p> <p>イ 各章の導入において、小学校で学習した人物を取り上げることで、これまでの学習内容を想起して、興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 図や資料には、本文と関連付けた番号を設けるとともに、丁寧な説明がされており、生徒の実態に配慮されている。</p> <p>エ 公害や災害・エネルギー・環境問題など、今後の社会を築くための課題を大きく取り上げ、実生活・実社会に関連付けられている。</p>
17 教 出	<p>ア 簡潔で分かりやすい文章でまとめられており、大判の写真や地図などを適切に配置することで、発達段階に応じて学習できるよう配慮されている。</p> <p>イ 本文ページには、学習内容を端的に示す見出しや副題を設け、興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 資料との関連が分かるように本文中に資料番号を挿入するとともに、「読み解こう」を設けて資料を読み解く視点を示すよう工夫されている。</p> <p>エ 環境問題や世界の中の日本の役割、近隣諸国との関係など、今日的な課題を取り上げ、実生活・実社会に関連付けられている。</p>
35 清 水	<p>ア 簡潔な文章でまとめられており、本文を補完する資料を適切に配置することで、発達段階に応じて学習できるよう配慮されている。</p> <p>イ コラムや特集ページにおいて、その時代を象徴する出来事や当時の様子、身近な話題を取り上げ、興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 地図や写真・絵図などを豊富に掲載することで、視覚的に本文と関連付けて理解を深められるよう配慮されている。</p> <p>エ 現代史では、生徒たちの生活につながる人権や環境などの今日的な問題を取り上げ、実生活・実社会に関連付けられている。</p>
46 帝 国	<p>ア 分かりやすい文章でまとめられており、本文を補完する資料を大きく配置することで、発達段階に応じて学習できるよう配慮されている。</p> <p>イ 「タイムトラベル」の特設ページを設け、各時代の想像図を活用して具体的にイメージしながら学ぶことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 理解しづらい内容や用語に対して解説を設けたり、図や写真を添えたりして、視覚的に理解を深められるよう工夫されている。</p> <p>エ 「羅針盤」マークのコラムでは、未来の社会を築くために必要な知識を掲載するなど、実生活・実社会に関連付けられている。</p>

116 日 文	<p>ア 各見開きに前後の時代を確認できる時代・世紀のスケールを入れ、平易な表現で歴史の流れや因果関係を丁寧に記述している。</p> <p>イ 「歴史を掘り下げる」を設け、今日的な課題の歴史的背景を解説し、歴史的事象に対する興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 各時代に「図版特集」を設け、各時代のくらしや出来事の様子を視覚的に捉えやすくできるよう工夫されている。</p> <p>エ 特設ページを設け、今日的な課題の歴史的背景や先人の姿を取り上げることで、生徒自らの生き方に役立たせるよう配慮されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 通史としての読みやすい記述と豊富なコラムの掲載により、各時代の特色や歴史的意義を捉えられるよう配慮されている。</p> <p>イ 「もっと知りたい」「人物クローズアップ」などのコラムが充実しており、興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 注による解説を多く配置し、本文や資料の内容を効果的に補足することで、分かりやすく学習できるよう配慮されている。</p> <p>エ コラム「外の目から見た日本」では、東日本大震災などにおける日本人の行動を取り上げ、実生活・実社会に関連付けて行動できるよう配慮されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 簡潔で親しみやすい記述と図や資料の大きく分かりやすい説明により、基礎的・基本的な知識の理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>イ 「歴史ビュー」「歴史ズームイン」「人物クローズアップ」など、豊富なコラムを掲載することで、興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文に資料番号を付けて資料と関連付けることで、視覚的に学習内容の理解を深められるよう配慮されている。</p> <p>エ 歴史的事象と現代社会や自分との関わりを見いだせるよう工夫されており、実生活・実社会に関連付けられている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 本文や図版を読み解いていくことによって問いや疑問をもち、主体的に基礎的・基本的事項を習得するよう配慮されている。</p> <p>イ 各時代の子どもや青年の生き方や学習・労働について取り上げ、興味・関心や学習意欲を高めるよう配慮されている。</p> <p>ウ 注・写真・地図・年表・統計資料などの多様な資料を大きく掲載し、本文の理解を深められるよう配慮されている。</p> <p>エ 主体的に社会に参画する態度を養えるように、子どもの姿や声、行動などを紹介して実生活・実社会と関連付けられている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。 イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 章のはじめとまとめに時代のつながりが捉えやすくなる年表を掲載することで、各時代のつながりを捉えやすくなるよう配慮されている。 イ 「深めよう」「歴史にアクセス」では生活史や文化史などを取り上げており、政治史や経済史に偏ることなく、バランスよく配分されている。 ウ 見開きごとに「確認」、章のまとめには「時代の特色をとらえよう」「深めよう」を設け、補充的・発展的な学習がバランスよく配列されている。
17 教 出	ア 世界史を概観した上で我が国の歴史を学習する配列となっており、世界と日本の歴史的事象を関連付けられるよう配列を工夫している。 イ 政治史・外交史・文化史だけではなく、コラムや特設ページで地域史や人物史なども取り上げ、バランスよく配分されている。 ウ 年表や地図で日本や世界の動きを捉えるような補充的な学習や、自分の言葉でその時代の出来事や動きを説明する発展的な学習が配列されている。
35 清 水	ア 日本史を理解する上で東アジアとのつながりを重視しており、その関係を系統的に捉えられるよう配慮されている。 イ 政治史、経済史、生活史、文化史などが、各時代の特色に合わせて適切な量でバランスよく配分されている。 ウ 各章の「まとめてみよう」では、基本的な内容を確認する学習と、自分の言葉でその時代の特色をまとめる発展的な学習が配列されている。
46 帝 国	ア 「タイムトラベル」で、各時代のイメージを膨らませ、世界と日本、中央と地方とを関連付けてその特色が捉えられるよう配慮されている。 イ 人物の説明が多く掲載されており、その人物が、政治や外交、文化の向上に大きく貢献したことが理解できるよう配慮されている。 ウ 日本や世界の動きを年表や地図で捉える補充的な学習や、学習課題について説明したり、話し合ったりする発展的な学習が配列されている。

116 日 文	<p>ア 社会や文化の発展によって生活が豊かになっていった歴史的過程や、日本と東アジアとの関係を系統的に捉えられるよう配慮されている。</p> <p>イ 日本の歴史の大きな流れと各時代の特色や世界とのつながりを捉えられるように、政治史だけでなく生活史や文化史なども適切に配分されている。</p> <p>ウ 学習に必要な基本用語を側注に配置して補充的に学習できるようにし、「学習の活用」では、言語活動を促す発展的な学習ができるよう配列されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 文明の特色や伝統と文化に重点を置き、歴史を単なる事実の羅列にするのではなく、流れを押さえられるよう配慮されている。</p> <p>イ 我が国の歴史に対する愛情を深めるために、政治を中心として、人物や文化、他国との関わりなどもバランスよく配分されている。</p> <p>ウ 「100字用語解説」では補充的な学習が、「〇〇はどんな時代か」では、自分の言葉で説明する発展的な学習ができるよう配列されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 各章の「歴史絵巻」では歴史の流れを視覚的にとらえることができるようにすることで、各時代の特色を系統的に理解できるよう配慮されている。</p> <p>イ 各時代の特色を捉えられるように、政治史を中核にして、文化史や人物史（女性史）や生活史などがバランスよく配分されている。</p> <p>ウ 「学習のまとめ」では、年表や地図を使った補充的な学習や、各時代の特徴を自分の言葉で説明する発展的な学習ができるよう配列されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 「学習のまとめ」を各部ごとに設定し、世界の歴史を背景に、日本の歴史の大きな流れを理解できるよう配慮されている。</p> <p>イ 各時代の特色を捉えられるように、その時代を生きた人々の姿を中心に、政治、文化や伝統、他国との関わりがバランスよく配分されている。</p> <p>ウ 「歴史を体験する」では、体験を通して理解を深めたり、思考力を培ったりするために、言語活動を促す発展的な学習ができるよう配列されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名などは適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料などが必要に応じて用意されているか。</p> <p>ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>エ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮した表記となっている。</p> <p>イ 学習内容の中心となる資料を左上の見やすい位置に大きく配置している。重要語句の解説が各ページの欄外だけでなく、巻末にも分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 小さな資料は実物大で掲載し、大きな資料はサイズを明記するなど、具体的なイメージをもって学習できるよう配慮されている。</p> <p>エ 見開きのまとまりで本文と資料との関連が番号で示されている。また、補足説明については別色で注釈番号を付け、側注に文章記述されている。</p>
17 教 出	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、側注の解説などにもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮した表記となっている。</p> <p>イ 写真や絵、図やグラフなど、多様な資料からの具体的な問いかけをもとに学習に取り組むことで、学習課題が解決しやすくなるよう配慮されている。</p> <p>ウ 単元の課題や時代を象徴する資料、発展的な学習につながる課題・コラムなどがどのページでも同じ位置に配置されるよう配慮されている。</p> <p>エ 各ページの本文と資料との関連を示す番号が別色で示されている。また、補足説明の必要な箇所には、側注による解説が設けられている。</p>
35 清 水	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもこまめにルビが振られ、読みやすさに配慮した表記となっている。</p> <p>イ 索引が人名と事項に分けられ、すべての人物にルビと生没年が、また、すべての事項にルビが振られ、自ら学習しやすいよう配慮されている。</p> <p>ウ 見開きで一つのテーマを設定し、学習課題を見出しに配置するとともに、疑問形で提示するなど、学習意欲を高めるよう工夫されている。</p> <p>エ 本文と関連の深い資料が掲載されている。本文中で補足説明が必要な箇所については、注釈番号を付け、側注に文章記述されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮した分かりやすい表記となっている。</p> <p>イ イラストや図などの資料が豊富に掲載されており、本文の内容を理解しやすいよう視覚的な補助教材が有効に使われている。</p> <p>ウ 各時代の導入部分には、特設ページ「タイムトラベル」を設け、大きなイラストで各時代の特色を捉えられるよう工夫されている。</p> <p>エ 本文と資料との関連が別色の番号で明示されている。また、補足説明が必要な用語については、側注に解説や図説が設けられている。</p>

116 日 文	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビが振られ、分かりやすい表記となっている。</p> <p>イ 各ページに、学習している時代や世紀を確認できるスケールと色分けされたインデックスが用意され、時代の流れが概観できるよう工夫されている。</p> <p>ウ 各編のはじめに「地図で見る世界の動き」のページを設け、世界史との関連が視覚的に理解できるよう工夫されている。</p> <p>エ 各ページの本文には、関連する図版番号が別色で示されている。また、補足説明が必要な用語については、脚注に文章記述されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビが振られ、分かりやすい表記となっている。</p> <p>イ 学習の中心となる資料が各ページの上部に見やすく配置され、重要語句については、簡潔な注釈によって理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>ウ 見開きごとに短い設問で学習課題を設定して学ぶことを焦点化し、「まとめにチャレンジ」で、学習内容を確認できるよう工夫されている。</p> <p>エ 本文中で補足説明が必要な箇所については注釈番号を付け、側注に文章記述している。また、関連がある箇所についてもページ数を示している。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮した表記となっている。</p> <p>イ さまざまな図版などの補助教材を効果的に配置して多角的な視点から解説されており、本文の理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>ウ 各章のはじめにその時代を代表する船舶の資料を掲載したり、イラストによる時代の特色を一覧で示したりするなど、興味を高めるよう工夫されている。</p> <p>エ 補足説明が必要な用語については注釈番号を付け、側注解説を設けている。関連する内容についてもページ数を示している。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 文章表現や漢字の使用、ルビ振りなどは、学習することが想定される学年の発達段階に即して分かりやすく表記されている。</p> <p>イ 年表ページは、多様な資料が掲載され、社会・政治・経済の動きを文化・宗教や世界の動きと関連付けて捉えることができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 各章の扉ページでは、世界地図の上に、その時代ごとに設定したテーマに基づいた出来事や資料をビジュアル的に示し、興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>エ 本文中で補足説明が必要な箇所については、側注の該当箇所に近い箇所に文章や写真、図表などの資料が掲載されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 写真やイラストは鮮明で、地図やグラフでは、安心して学習できるようカラーバリエーションに配慮されている。 イ 良質で軽い紙を使用している。判型がA B判でページが大きく、堅ろうなつくりで製本されている。
17 教 出	ア 判別しやすい配色やレイアウト、文字の工夫など、学びやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮されている。 イ 破損しにくい堅ろうな加工で、判型がA B判ページが大きく、開いても閉じにくいよう製本されている。
35 清 水	ア ユニバーサルデザインフォントを使用し、図版の配色に配慮するなど、読み取りやすいよう配慮されている。 イ 良質で軽い紙を使用している。堅ろうなつくりで、ページが大きく開き、閉じにくいよう製本されている。
46 帝 国	ア グラフや地図の配色を配慮したり、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、読み取りやすいよう配慮されている。 イ 判型がA B判でページが大きく、写真や図版が鮮明に印刷されており、丈夫なつくりで製本されている。

116 日 文	<p>ア 図版の配色や体裁、ルビなど、読み取りやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>イ 良質で軽い紙を使用している。判型がA B判でページが大きく、開いても閉じにくいよう製本されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 行間に配慮された読みやすいフォントが使用されている。写真やイラスト、図版資料は印刷が鮮明である。</p> <p>イ 良質で軽い紙を使用している。ページが大きく開き、開いても閉じにくいよう製本されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 判別しやすい色の使用や表示の工夫など、読み取りやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>イ 良質で軽い紙を使用している。判型がA B判でページが大きく、開いた状態を保っていただけるよう製本されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 豊富な資料と記述が盛り込めるよう工夫されており、写真や地図、グラフなどの資料は、大きく鮮明である。</p> <p>イ 良質な紙を使用している。判型がA 4判でページが開きやすく、堅ろうなPUR製本がされている。</p>

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとり学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 現代社会の基礎的・基本的な知識や概念を身に付け、各単元に言語活動を設けて思考力、判断力、表現力を育成することができるよう編集されている。</p> <p>ア 我が国や国際社会の諸問題の解決について考える活動を通して、社会参画への態度を育てることができるよう編集されている。</p>
17 教 出	<p>ア 将来の社会形成について自分にできることを考える活動を通して、主体的に社会参画しようとする態度を養うことができるよう編集されている。</p> <p>ア 他者とのコミュニケーションや自分の考えを表現する活動を通して、社会的な見方や考え方を深め合うことができるよう編集されている。</p>
35 清 水	<p>ア 公民としての基礎的資質を培うよう、基礎的・基本的な知識を確実に身に付けさせることで、確かな判断力を育むことを意図して編集されている。</p> <p>ア 全編を通して個人と社会の関わりを人権意識に基づいて考える中で、社会とのつながりを中心に思考を深められるよう編集されている。</p>

46 帝 国	<p>ア 身近な事例や現実の社会の動きをより多く示し、実感の伴った理解ができるようにすることで、社会参画への意識が高まるよう編集されている。</p> <p>ア 今日的な問題点を取り上げ、多面的・多角的に社会を捉える活動を通して、主体的に思考し自らの考えを表現できるよう編集されている。</p>
116 日 文	<p>ア 持続可能な社会について考える活動を通して、主体的に社会に参画しようとする態度を養うことができるよう編集されている。</p> <p>ア 現代社会に関する基礎的・基本的な知識を活用し、諸課題の解決に向けて考えることで、思考力・判断力・表現力を養うことができるよう編集されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 我が国と郷土を愛する態度や、伝統文化を尊重する態度を育て、課題について自ら思考し、判断する力を養うことができるよう編集されている。</p> <p>ア 現代社会についての基礎的・基本的な知識を習得し、持続可能な社会の形成者としての資質を養うことができるよう編集されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 事例を示しながら社会の諸問題について考えることで、多面的・多角的な思考力・判断力・表現力を養うことができるよう編集されている。</p> <p>ア 現代社会について基礎的・基本的な知識を習得し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう編集されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 国際社会の文化の多様性や領土問題などの具体的な事例を取り上げることで、異文化に対する理解を深め、世界的な視野を広げられる内容となっている。</p> <p>ア 持続可能な社会の形成に向けて自分ができることを考える活動を通して、学んだことを社会に生かそうとする態度を養えるよう工夫されている。</p>
17 教 出	<p>ア 日本の文化や伝統を取り上げ、豊かな文化を継承し新たなものを創造しようとする意識が高められるような内容となっている。</p> <p>ア 持続可能な社会の形成に向けた課題とその解決策を考えることで、次代を展望し、世界に視野を広げられるよう工夫されている。</p>
35 清 水	<p>ア 領土問題や世界規模の諸問題の解決に向けて、さまざまな角度から課題を取り上げることで、世界的な視野を広げられる内容となっている。</p> <p>ア 持続可能な社会の形成に向けて自己の日常生活と関連付けて考えることで、学んだことを社会に役立てようとする態度を養えるよう工夫されている。</p>

46 帝 国	<p>ア 国際社会の平和と発展に貢献することを目指し、領土・領域についての理解を深める中で、他国を尊重する気持ちを高められる内容になっている。</p> <p>ア 環境問題について、世界的な視野と地域的な視野の2つの局面で探究することで、次代を展望し世界に視野を広げられるよう工夫されている。</p>
116 日 文	<p>ア 具体的な事例から防災や減災について考えることで、自他の生命を大切にする態度を養うことができるような内容となっている。</p> <p>ア 領土問題に対する理解を深め、諸問題の解決策を考える活動を通して、多文化共生を踏まえた世界的視野を広げられるよう工夫されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 優れた技術や芸術作品などの具体例を紹介し、日本の伝統文化を尊重し豊かな文化を継承し新たなものを創造する意識を高められる内容になっている。</p> <p>ア エネルギー問題や環境問題を取り上げ、持続可能な社会の形成に向けて多面的に考え、世界に視野を広げられるよう工夫されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 日本の年中行事の紹介や地域の祭りを調べる活動などを通して、豊かな文化を継承し新たなものを創造する意識を高められる内容になっている。</p> <p>ア 「男女の平等」や「裁判員制度」などについて読み物資料を取り上げ、自他の敬愛と生命を尊重する態度を養うことができるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 持続可能な社会の形成者という観点で、社会への参画や自らの在り方、生き方へと結び付けられるよう精選されている。 イ 「環境・エネルギー」「防災・安全」「伝統文化・宗教」「人権・平和」の4テーマで、3分野の視点から考察する教材が取り入れられている。 ウ 東日本大震災からの復興問題などについて、具体的な事例を基に、「自助・共助・公助」「減災」について考察する内容が取り上げられている。
17 教 出	ア 人権尊重や個人と社会の関わりの観点で、人との関わりを意識し社会の一員としての自覚を高められるよう精選されている。 イ 現代史及び人権思想史の年表や統計資料・地図、世界各地の人々の生活の様子を表す写真などを掲載することで、3分野の関連が図られている。 ウ 東日本大震災からの復興問題や我が国の領土問題から、日本が国際社会で果たす役割について考察する内容が取り上げられている。
35 清 水	ア 主体的に基礎的・基本的な知識を確実に身に付け、自ら考える力や判断する力を育むことをねらいとして精選されている。 イ 「学習のはじめに」で、地理や歴史の学習を踏まえて、現代社会の現実を学ぶことの意義を解説することで、3分野の関連が図られている。 ウ TPP問題などを具体例として、産業・貿易・国際関係などの視点から多面的・多角的に考察する内容が取り上げられている。

46 帝 国	<p>ア 新しい社会を生み出す創造力を身に付け、「公共の精神」を尊びながら主体的に社会の形成に参画することを目指して精選されている。</p> <p>イ 「地理・歴史をふりかえる」のコーナーを設け、本文と関連する地理や歴史の学習を振り返るキーワードを掲載することで、3分野の関連が図られている。</p> <p>ウ 北方領土・竹島・尖閣諸島が日本の領土であることを明記し、現状の課題を踏まえた上で、これからの平和的な解決方法を考察する内容が取り上げられている。</p>
116 日 文	<p>ア 社会参画や社会貢献など、将来の生き方につながるような内容を取り上げ、学習への関心・意欲が高められるよう精選されている。</p> <p>イ 地理的分野・歴史的分野や小学校での学習内容との関連を、脚注に「連携コーナー」として具体的に示すことで、3分野の関連が図られている。</p> <p>ウ 発展的な学習として、東日本大震災からの復興、防災・減災などの内容を具体例として、持続可能な社会について考察する内容が取り上げられている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 現代日本の重要な課題について、対立する見解を提示し、多面的・多角的な視点で考察できるよう精選されている。</p> <p>イ 「序章」で、これまで学んできた「人類の歴史」「国家」「文化」「文明」などを取り上げることで、歴史分野との関連が図られている。</p> <p>ウ 発展的な学習として、我が国の「国歌・国旗」「領土に関する問題」や「日本人拉致問題」「自衛隊のPKOへの取り組み」など今日的な課題が取り上げられている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 現代社会の理想と現実が対比された教材を用い、多面的・多角的な考察力や公正な判断力を養えるよう精選されている。</p> <p>イ 「地理・歴史・公民の概念図」を提示し、地理や歴史の学習の成果を活用しながら公民の学習をする意義を解説することで、3分野の関連が図られている。</p> <p>ウ 東日本大震災からの復興や我が国の領土問題を具体的な事実をもとにして、防災・減災・国際協調・愛国心について考える内容が設定されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	<p>ア 内容の程度は生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。</p> <p>イ 生徒が興味・関心をもって読み進められるよう、題材の創意工夫がされているか。</p> <p>ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表など関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。</p> <p>エ 実生活・実社会に関連付けられるような記述や題材が充実しているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 社会的事象の因果関係などが分かりやすい記述になっている。また、読み取りの視点を示したキャラクターの吹き出しなどが随所に配置されている。</p> <p>イ 資料に付随してイラストを配置したり、学校や自治会などの身近な事例を具体的に考えたりするなど、興味・関心が高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ さし絵・図表など資料のスペースが大きくとられており、「公民にアクセス」などの本文を補完する資料も豊富である。</p> <p>エ 日常生活に関連する身近な事例を取り上げることで、自分の生活する社会への関心が高められるよう配慮されている。</p>
17 教 出	<p>ア 具体的な事実が平易な言葉で分かりやすく記述されている。また、資料を読み取る視点を示した、「読み解こう」が随所に配置されている。</p> <p>イ 学習活動や社会体験に取り組む同世代の中学生の姿や、さまざまな立場の人のメッセージや写真を通して、学習内容への興味・関心が高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ さまざまな写真や新聞記事、統計資料が掲載されており、本文との関連を分かりやすくするためのレイアウトも工夫されている。</p> <p>エ 「言葉で伝え合おう」、「公民の窓」などを通して、学習内容と実生活とのつながりを考えられるよう配慮されている。</p>
35 清 水	<p>ア 理解が難しいと思われる語句や補足が必要な箇所は、注を設けて丁寧に説明するなど、発達段階を考慮して理解が深められるよう配慮されている。</p> <p>イ 導入として扉のページを設け、学習内容と深く関連する人物に焦点を当てて紹介し、興味を引き出すよう工夫されている。</p> <p>ウ 「もっと知りたい公民」、「深める公民」が随所に配置され、手記や図表、イラストなど、さまざまな資料を掲載するよう配慮されている。</p> <p>エ 「深める公民」で、身近な生活に即した事例や題材を取り上げ、学習内容と実生活との関わりについて考えられるよう配慮されている。</p>

46 帝 国	<p>ア イラストや身近な事例により、分かりにくい概念を理解しやすくしている。また、「羅針盤マーク」のコラムを設けて理解を深めるよう工夫されている。</p> <p>イ 導入資料として実社会の動きを「クローズアップ」として取り上げたり、活躍している人の「生の声」を載せたりして、学習内容の興味を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 「資料活用」として、地図やグラフなどを読み取る際の視点を提示し、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>エ 実感を伴って理解できるように、学習内容を実生活の場面に置き換えて考える「連続コラム」を設定している。</p>
116 日 文	<p>ア 「学習課題」を明確に示している。また、「学習の確認と活用」を設けることで、学習のポイントの確実な定着が図れるよう配慮されている。</p> <p>イ 抽象的な社会のしくみを具体的にイメージできる図版や、「i P S細胞」などの新しい事例を掲載し、学習内容への興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ グラフ・図表・写真などの資料の中にイラストや吹き出しを効果的に組み入れ、資料の読み取りが深まるよう工夫されている。</p> <p>エ 「公民ズームイン」や「チャレンジ公民」では具体的なテーマを掘り下げ、実生活に関わるさまざまな学習活動が設定されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 基礎的・基本的学習から反復学習まで、分かりやすい構成になっている。また、「ここがポイント！」では学習の要点を簡潔に示している。</p> <p>イ 「憲法改正の手続き」や「選挙のしくみ」などの図表や写真を効果的に掲載し、学習内容への興味・関心が高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 重要なことがらを一つの単元で学習するのではなく、複数の単元で重ねて学習することで、学習内容の理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>エ 学習内容を自分の言葉でまとめる「学習のまとめと発展」を設定し、実生活との関わりを意識できるよう工夫されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 丁寧な記述で学習内容が読み取りやすくなっている。また、学習内容に関連した具体的な情報や資料も適切に記載されている。</p> <p>イ 各章の導入に、学習内容の趣旨をとらえさせる言語活動「〇〇の入り口」を設け、学習内容への興味・関心を促すよう工夫されている。</p> <p>ウ キャラクターが資料を読み取る視点を提示し、図表や写真などの資料を活用して内容の理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>エ 学級内での具体的事例について考えたり、新聞記事を多数掲載したりすることで、実生活・実社会と関連付けて学べるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。 イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 各章のはじめの見開きページや章末の学習を振り返るページで、学習課題の解決に向けて主体的に取り組めるよう構成されている。 イ 見開き2ページに、意欲付けの資料・学習課題・学習のまとめを掲載し、学習内容の定着を図れるよう工夫されている。 ウ 「公民にチャレンジ」では、発展的な学習として、個人やグループでの調べ学習や話し合い活動ができるよう工夫されている。
17 教 出	ア 扉のページで学習内容に関連する人物に焦点をあて興味・関心を引き出し、章末では復習問題を使って学習を振り返るよう構成されている。 イ 学習内容をイメージさせる主題・学習事項を示す副題・学習課題を提示し、課題意識をもって学習に取り組めるよう工夫されている。 ウ 見開きごとの「ふりかえる」で毎時間の振り返りができ、「言葉で伝え合おう」では、表現活動を中心としたテーマ学習に取り組めるよう配慮されている。
35 清 水	ア 序章や扉のページで、学習内容に関連する人物とその言葉に焦点をあて、興味・関心を引き出すことができるよう工夫されている。 イ 見開き2ページごとに学習課題を設定し、本文や資料の読み取りを通して課題を解決できるよう構成されている。 ウ 「もっと知りたい」では、さまざまな資料を提示し、発展的な学習や表現活動などに生かせるよう配慮されている。

46 帝 国	<p>ア 各部のはじめの「学習の前に」で資料の読み取り作業を行うことで、興味・関心を高め、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>イ 見開き2ページごとに学習課題を提示し、随所に用語の解説があり、本文や図表の理解が深められるよう配慮されている。</p> <p>ウ 「確認しよう」「説明しよう」では、毎時間の振り返りができ、「トライアル公民」では、発展的に学習が深められるよう配列されている。</p>
116 日 文	<p>ア 編のはじめの「〇〇ナビ」で学習内容を大きくとらえ、章末の「学習の整理と活用」で学習の振り返りができるよう構成されている。</p> <p>イ 見開き2ページごとに学習課題を提示し、本文と図表から課題を解決し、「学習の活用と確認」で理解を深められるよう構成されている。</p> <p>ウ 「アクティビティ」や章末の「チャレンジ公民」では、話し合いや作業学習によって理解を深められるよう配列されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 扉のページで学習内容に関連する問題を提示し、章末で語句のまとめと選択式の論述問題に取り組めるよう構成されている。</p> <p>イ 見開き2ページごとに課題を設定し、「ここがポイント！」の欄で学習の要点が確認できるよう構成されている。</p> <p>ウ 意欲的に学習を深められるように、補充的な学習の「ミニ知識」、発展的な学習の「もっと知りたい」が各章に適切に配列されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 各章のはじめの「入り口」で学習内容の趣旨をとらえ、章末には図表によるまとめと重要語句の確認ができるよう構成されている。</p> <p>イ 見開き2ページごとに学習課題を設定し、意識の流れを大切にして学習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>ウ 発展的に学習を深めることができるように、「理解を深めよう」「考えよう」「やってみよう」が、各章に適切に配置されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名などは適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料などが必要に応じて用意されているか。</p> <p>ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>エ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 平易な表現で、用語の使用が適切である。人名・地名・国名などは統一した表記となっている。</p> <p>イ 巻末には用語解説や世界地図、現代史年表を掲載し、「日本国憲法」では難しい語句に解説が付けられている。</p> <p>ウ 学習事項を踏まえた写真や資料を効果的に掲載し、生徒の興味・関心を引き出し、理解が深められるよう工夫されている。</p> <p>エ 豊富な写真資料と本文中の番号を一致させ、資料と本文を関連付けながら学習できるよう工夫されている。</p>
17 教 出	<p>ア 人名・地名・国名などの用語の使用は適切である。平易な表記になるよう配慮されている。</p> <p>イ 巻末にはチェック欄付きの用語解説や欧文の略称の説明などを設け、学習内容を補足することができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述と関連のある写真やイラスト、図表などを提示することで、学習内容について興味・関心を引き出すことができるよう工夫されている。</p> <p>エ 本文中に資料の番号を付け、資料と本文を関連付けながら理解を深めることができるよう工夫されている。</p>
35 清 水	<p>ア 人名・地名・国名などの表記は適切であり、行間と文字の大きさとのバランスもよく見やすく統一されている。</p> <p>イ 目次に、表記のきまりや知識を深めるための2種類のコーナーを示してあり、教科書を活用しやすくなるよう配慮されている。</p> <p>ウ 重要語句・難語句についての説明が同じページの欄外に見やすく示してあり、本文の理解が深められるよう工夫されている。</p> <p>エ 写真やイラスト、統計資料などを本文に合わせ適切に掲載し、内容を関連付けながら学習できるよう配慮されている。</p>

46 帝 国	<p>ア 人名・地名・国名などは統一した表記となっており、本文の文字の大きさも見やすく適切である。</p> <p>イ 本文を理解しやすくするために、大きく分かりやすい資料を配置し、「学習をふりかえろう」で單元ごとに復習ができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述と関連のある図表や資料を大きく見やすく提示し、学習内容についての興味・関心を高めることができるよう配慮されている。</p> <p>エ 写真や図表の資料は大判で見やすくなっており、本文中の番号と一致させ、関連付けながら学習できるよう工夫されている。</p>
116 日 文	<p>ア 漢字や仮名遣いも適切で、平易な表現になっている。用語・人名・国名なども統一した表記となっている。</p> <p>イ 編ごとに色分けされたインデックスが付いており、ページと内容の確認ができるようになっている。本文を補足説明するための注釈が付けられている。</p> <p>ウ 各編の冒頭にポイントを示したイラストと新聞記事を配置し、各編の学習内容をとらえ、意欲的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>エ 写真資料と本文中の番号を一致させ、資料と本文を関連付けながら理解を深めることができるよう工夫されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 用語・人名・地名などは統一した表記となっている。漢字や仮名遣いも平易で、適切に使用されている。</p> <p>イ 本文内容の理解を促す補足説明を資料に付し、見やすい色使いで図示することで、内容が分かりやすくなるよう工夫されている。</p> <p>ウ 学習内容に関わる歴史上の人物の写真を多数掲載し、学習内容との関わりについて意欲的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>エ 本文の記述を資料で確認することができるように、本文の内容に関連した資料が見やすく掲載されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 平易な表現で、用語・人名・地名などは統一した表記となっている。漢字や仮名遣いも適切に使用されている。</p> <p>イ 巻末の学習資料として法令や条約などを豊富に掲載し、学習に役立つウェブサイトが紹介されている。</p> <p>ウ 各章の導入に、学習内容を踏まえた写真などの資料を掲載するページを設けることで、興味・関心を高めることができるよう工夫されている。</p> <p>エ 本文中に、他の単元の学習内容と関連する部分のページ番号を付けることで、互いに関連付けながら学習することができるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 地図やグラフがカラーバリアフリーに配慮してあり、見やすくなっている。また、送り仮名をゴシック体にする事で、読みやすくなっている。 イ 良質で軽い紙を使用している。判型がA B判でページが大きく開きやすいつくりで、堅ろうな製本がなされている。
17 教 出	ア 写真や図表は大きく、カラーユニバーサルデザインを用い、文字の大きさと行間のバランスをとることにより、本文が読みやすくなっている。 イ 堅ろうな製本がなされ、紙質もよい。判型がA B判でページが大きく、ページを開いた状態を保ち、ノートの手書き取りなどの作業がしやすい。
35 清 水	ア 写真・イラスト・図表などが、カラーユニバーサルデザインの観点から鮮明で分かりやすく印刷されている。 イ 破損しにくい堅ろうな製本がなされている。表紙は学習内容を示す写真を中心に構成されており、学習内容を想起しやすいよう工夫されている。

46 帝 国	<p>ア 各単元でカラーユニバーサルデザインを用いて背景色をそろえることで統一性をもたせ、インデックスをつけて使いやすく構成されている。</p> <p>イ 判型がA B判でページが大きく、ページを開いた状態を保ち、ノートの書き取りなどの作業がしやすい。破損しにくい堅ろうな加工がされている。</p>
116 日 文	<p>ア 写真や図表が大きく鮮明で、カラーユニバーサルデザインに配慮されており、紙面の光沢がやわらかく、本文が読みやすくなっている。</p> <p>イ 破損しにくい堅ろうな製本がなされている。判型がA B判でページが大きく、ページを開いた状態を保ち、ノートの書き取りなどの作業がしやすい。</p>
225 自 由 社	<p>ア 写真や図版は大きく鮮明で、見やすくなっている。また、文字の大きさと行間のバランスにより、本文が見やすくなっている。</p> <p>イ 良質な紙を使用している。破損しにくく堅ろうで、ページが大きく開き、開いても閉じにくい製本がなされている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア カラーバリアフリーに配慮し、グラフなどの資料が見やすくなっている。また、落ちついた色彩で、本文が読みやすくなっている。</p> <p>イ 堅ろうな製本がなされている。判型がA B判でページが大きく、ページを開いた状態を保ち作業がしやすい。</p>

発行者・書名一覧 社会（地理的分野）

発行者の番号・略称	発行者	書名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 新しい社会 地理
17 教出	教育出版株式会社	中学社会 地理 地域にまなぶ
46 帝国	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
116 日文	日本文教出版株式会社	中学社会 地理的分野

発行者・書名一覧 社会（歴史的分野）

発行者の番号・略称	発行者	書名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 新しい社会 歴史
17 教出	教育出版株式会社	中学社会 歴史 未来をひらく
35 清水	株式会社 清水書院	中学 歴史 日本の歴史と世界
46 帝国	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
116 日文	日本文教出版株式会社	中学社会 歴史的分野
225 自由社	株式会社 自由社	新版 新しい歴史教科書
227 育鵬社	株式会社 育鵬社	[新編]新しい日本の歴史
229 学び舎	株式会社 学び舎	ともに学ぶ人間の歴史

発行者・書名一覧 社会（公民的分野）

発行者の番号・略称	発行者	書名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 新しい社会 公民
17 教出	教育出版株式会社	中学社会 公民 ともに生きる
35 清水	株式会社 清水書院	中学 公民 日本の社会と世界
46 帝国	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の公民 より良い社会をめざして
116 日文	日本文教出版株式会社	中学社会 公民的分野
225 自由社	株式会社 自由社	新しい公民教科書
227 育鵬社	株式会社 育鵬社	[新編]新しいみんなの公民